

平成31年度（令和元年度） 新居浜市保健センター運営委員会議事録

1 日 時 令和元年7月25日（木） 13:30～14:20

2 場 所 新居浜市保健センター3階 中会議室

3 出席者：山内、田所、宮下、加藤、近藤、江盛、藤田、古川、久枝、泉、岡部、佐崎
欠席者：なし

事務局：近藤、東田、伊藤美、石見、渡辺、寺尾、山之内、黒川、伊藤奈

4 傍聴者：なし

5 会議内容

事務局（近藤） 只今から、平成31年度（令和元年度）新居浜市保健センター運営委員会を開催いたします。

私は新居浜市保健センター所長の近藤でございます。

本日は、お忙しい中、御出席いただきましてありがとうございます。

本日の欠席委員は無く、全員出席です。

なお、この会は、「新居浜市審議会等の公開に関する要綱」に基づき傍聴席を設けておりますが、本日の傍聴はありません。

それでは、お手元の会次第にそって進めさせていただきますので、よろしく願いいたします。

まず、4月の人事異動で変更となった委員の方もいらっしゃいますので、名簿の順で自己紹介をお願いいたします。

（山内委員長から自己紹介、続いて事務局紹介）

有難うございました。

続きまして、白石副委員長が退職されましたので、新居浜市保健センター運営委員会設置要綱第4条に基づき副委員長の選出をお願いいたします。

委員（岡部） 事務局案はないですか。

事務局（近藤） 事務局では福祉部長の藤田委員にお願いしたいと考えております。いかがでしょうか。

一同、異議なしの声

事務局（近藤） 副委員長は藤田委員に決定しましたので、藤田副委員長は前の席へお願いいたします。

事務局（近藤） それでは、会に先立ちまして山内委員長がご挨拶を申し上げます。

山内委員長 あいさつ

事務局（近藤） 有難うございました。

それでは、ここからは、保健センター運営委員会設置要綱第5条2項にありますとおり議事進行は、山内委員長にお願いしたいと思っております。

山内委員長 それでは議題（１）平成３０年度保健センター事業報告と、議題（２）平成３１年度（令和元年度）事業計画について、まとめて説明をお願いいたします。

事務局 資料にそって説明
平成３０年度事業実績および平成３１年度事業計画（伊藤）
子育て世代包括支援センター（黒川）
自殺対策計画の策定（伊藤）
第２次元気プラン新居浜２１中間評価、第二次食育推進計画（寺尾）

山内委員長 このことについて何か御質問、御意見はありませんか。

加藤委員 資料 11 ページから、出生数の推移では、５年間でかなり減少していると思います。要因は自然減なのか、それとも何か特別な要因があるのか、もし分析をされているようならご説明ください。

事務局（石見） 母子健康手帳の発行者数は 804 名で冊数は 810 冊、出生数が 809 人ということで、母子手帳の発行数と出生数はほぼ一致しています。出生数減少の理由については、現在のところ把握しておりません。

加藤委員 かなり大幅な減少だと思えます。子育てがしやすい町として注目されている新居浜市なので、この実績は非常に残念に思われます。理由については是非、分析し、解れば教えて頂きたいと思えます。

山内委員長 骨髄バンクドナー支援についてですが、実際に骨髄移植を行っている医療機関は本市の近隣ではどこがありますか。

事務局（山之内） 愛媛県内では松山市の県立中央病院、日赤、愛大の 3 病院にて実地しております。

山内委員長 精神保健事業のゲートキーパー養成講座の具体的な内容は決定しているのでしょうか。

事務局（伊藤） ゲートキーパー養成講座は 2 つのコースがあり、一般市民対象のコースと、市の高齢者や同居無職 60 歳以上の自殺者が多いことを踏まえ、介護支援専門員対象のコースを予定しています。
一般市民対象のコースにつきましては、9 月 18 日に精神科医師である近藤先生の講演会、10 月 9 日に臨床心理士の講義を予定しております。
介護支援専門員対象のコースにつきましても、10 月 10 日に十全ユリノキ病院精神科の中村先生の講演会、11 月 18 日に臨床心理士の船戸先生の講義と実習を予定しております。
両コースともに 80 名定員予定です。

近藤委員 資料 4 ページにある 1 日人間ドックの実施件数が平成 30 年度は 50 回 391 名でしたが、平成 31 年度は 19 回に大幅減少していますが何か理由があるのでしょうか。

事務局（伊藤） 医師会の人間ドック担当医師の都合による実施予定回数の減少が原因です。

加藤委員 先日資料 14、15 ページの説明にあった健康都市づくり推進委員会へ出席させて頂いたのですが、この保健センター運営会議は第二次元気プラン新居浜 21 の協議の会に含まれませんか。

事務局（伊藤） はい。

加藤委員 第二次元気プラン新居浜 21 が今回の議題である保健センターの事業に含まれているということでしょうか。

事務局（伊藤） はい。

田所委員 中三、高三のインフルエンザ予防接種者数は何名くらいの予想でしょうか。

事務局（渡辺） 対象者数は約 2,300 人としております。接種率につきましては、高齢者インフルエンザの接種率 50%と同様に 50%を想定しています。10 月に入ってから個別通知する予定です。なお医師会を通して委託医療機関へは、例年通り 10 月初旬に高齢者インフルエンザと併せて受験生インフルエンザ助成事業の説明会を行う予定です。

加藤委員 中三、高三のインフルエンザ予防接種の時期は決めているのでしょうか。

事務局（渡辺） 始まりは高齢者インフルエンザと同様 10 月 15 日からです。終了期間は他の市町村の実施状況を調査し、高齢者インフルエンザ予防接種より受験のため 1 か月延長し、翌年 1 月 31 日まで期間としています。

古川委員 地域福祉課の立場から説明を聞きました。改めて保健センターの事業は多岐にわたり、医師会との関連が深いとわかりました。新居浜市保健センター運営委員会設置要綱の第一条には、目的は保健センター事業の円滑な推進について協議するためとあります。今回、事業結果の説明はあったのですが、事業の実施状況についての説明がないため、業務量が推察できない。制度と人の動きの中で、保健センター業務に従事される方たちの苦勞の度合いが伝わってこないので残念に思います。来年度は保健センター自体の関わりや動きについての説明があれば、よりよい保健センターのあり方を協議できると思いますので要望いたします。

山内委員長 苦勞の度合いをとというのは難しいとは思いますが、検討してください。

山内委員長 それでは、次に議題（3）その他ですが、委員のみなさんから保健センターの事業につきまして、何か御提案、御意見等がありましたら、お願いいたします。

山内委員長 他に御意見がないようですので、以上を持ちまして本日の保健センター運営委員会を閉会します。